

令和4年度 第1回地域学校協働本部運営委員会 議事録

開催日時: 令和4年4月18日(月) 10時～11時20分

開催場所: 我孫子市教育委員会 大会議室

出席者: 地域学校協働本部運営委員8名
事務局3名

- 1 委嘱式
- 2 指導課長 挨拶

今年度も引き続き with コロナの中、教育活動を進めていくこととなります。昨年度までの学校支援地域本部事業が移行する形で本年度より地域学校協働本部がスタートします。事業方針と運営について今日の会議でも話し合いをしていきます。よろしくお願いします。

- 3 委員長 選出

委員長: 佐々木指導課長 副委員長: 地域学校協働活動推進員代表 山下さん

- 4 自己紹介
略

- 5 協議

(1) 令和4年度事業計画及び資料説明

【事務局より説明】

地域学校協働活動推進事業とは、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」をめざして、地域と学校が相互にパートナーとして協働し、様々な活動を行うことです。今年度より我孫子市内のすべての小中学校がコミュニティ・スクールとなることを受け、今まで活動してきた学校支援地域本部事業で培った活動や人とのつながりをもとに、学校運営協議会との連携を図り、学校と地域・保護者が共有した目標やビジョンの実現に向けた連携協働活動を推進していきます。

今後の具体的な活動として①学校運営協議会委員と地域学校協働活動推進員との合同研修会の開催等の工夫、②学校運営協議会の自立した運営にかかる事務的サポート③目指す子ども像や子どもの健全育成への取り組みについて共有するための地域との話し合い(教育ミニ集会や保護者会)など多様な形式での熟議の場を広げていきたいと考えています。

【協議】

○地域学校協働活動推進員代表

布佐中区では、昨年度 CS が先行実施されました。そこで、教育ミニ集会の中で地域住民との熟議を持つために布佐コミュニティフォーラム分科会を計画して実施しました。地域の各代表者にはフォーラムの場で忌憚のない発言をしてもらって貴重な意見交換をしました。それぞれの中学校区でも、地域が抱える様々な課題について話し合う場を設けたらよいと思います。

○教頭会代表

ここ数年感染予防のため地域の方の来校を控えてもらうこともありましたが、学校には本来地域の力が必要です。今後はこのような機会を作っていきたいです。

○校長会代表

今いる学校は4月に赴任したばかりで、地域のことはまだわからないことが多いです。管理職は数年で移動してしまうため、地域の方の意見を聞くことが大切だと思います。

○PTA 連絡協議会代表者

学校との熟議は必要だと思います。今の子どもたちはリアルな体験やコミュニケーションが不足しています。その為なのか SNS でのトラブルが多いです。自分の立場としては、子どもたちの体験の場を地域の人達とともに作っていきたくて考えています。

○子ども支援課放課後対策・青少年係

いろいろな意見を取り入れ千葉県の方針に従い出来ることを少しずつやっていきたいです。青少年相談員との関わりも広げていきたいです。

○生涯学習部次長

子どもや大人、保護者いろいろな立場でいろいろな考え方があるので学校・保護者・地域住民との熟議が必要です。また生涯学習課の出前講座の中で参考になるものがあれば体験活動に繋がってください。

○社会福祉協議会ボランティア担当

社会福祉協議会としては、福祉教育を全小中学校でやっていきたい。

て・と・り・あのボランティア登録者の中には学校で活動できるボランティアもいるので協力していただけたらと思います。

○地域学校協働活動推進員の代表者

以前あびっこクラブのチャレンジタイムのなかでスタディタイムを持つことができました。布佐南小で元教員の方が家庭学習の習慣づけということで一時間半程度実施し、15人から20人参加しました。モデル事業として取り組んだのですが途切れてしまいました。また続けてほしいし、布佐中区に限定せず市内に広げて行ってほしいと思います。他に布佐中区では布佐学習室が母体となって、家庭学習の習慣づけをしていく布佐子ども学習室があります。家で宿題ができるように地域住民が分担してその一部を担っています。

【司会】

続いて「コミュニティ・スクールについての説明」を事務局から簡単をお願いします。

【事務局】

コミュニティ・スクールについて説明します。コミュニティ・スクールとは学校運営協議会制度を導入した学校のことです。今まであった学校評議員制度を廃止し、新たに学校運営協議会が設置され、学校の運営に深く関わることとなります。具体的には、学校評議員制度では、評議員は学校の求めに応じ、その改善に向けて意見を述べる立場であったものが、今後は協議会が合議体として一定の権限と責任をもって学校運営に参画することとなります。その為には学校運営協議会の中で十分な熟議をする必要があり、それを受けて車の両輪として学校運営協議会と地域学校協働活

動がより一層の連携を深めることとなります。

OPTA 連絡協議会代表者

白山中学校でキャリア教育の職業人講話をしたことがあります。今やっている授業がどういった職業につながっていくのかを考えてもらえたと思います。

また、防災キャンプということで白山中学校の体育館に一晩泊まることができました。コミュニティ・スクールとなることで、このような実体験を子どもたちに経験してもらうような取り組みを進めていくことが地域に住む住民の責務であると考えます。

その他

県からの資料について説明します。

・「コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動」の推進を図るため、広報誌「千葉県地域連盟のススメ23号」が作成されました。今後の事業の促進に活用ください。

・令和4年度地域学校協働活動推進員研修講座ですが現在協議、準備が進められています。

5月24日(火) 9:20～11:50 「CSと地域学校協働活動の一体的推進について」

行政職員及び教職員対象

13:30～14:30 補助金について

5月31日(火) 9:30～12:30 「地域学校協働本部について」

地域の方を含めすべての方が対象

6月17日(金) 9:30～12:30 「CSと地域学校協働活動の一体的推進について」

地域の方を含むすべての方が対象

8月下旬「コミュニティ・スクール研修会」

行政職員、教職員、CS 委員対象

地域学校協働活動推進員研修講座 第2期 活動の参観

地域の方を含むすべての方対象

地域学校協働活動推進員研修講座 第3期

2月1日(水)「地域学校協働活動の推進に向けて」

地域の方を含むすべての方が対象

連絡

次回運営委員会は令和5年2月10日(金曜日)10:00～の予定となっています。よろしくお願いいたします。

以上を持ちまして令和4年度第1回我孫子市地域学校協働本部運営委員会を終わります。